授業科目	＊初年次セミナーⅡ					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	ブラウン馬本　鈴子						
授業概要	大学は、学生自らが目的をもって主体的に学ぶ場であり、基礎的な知識の上に、着想力、論理性、表現力、独創性などの力が求められる。これらの力を獲得するためには、ただ単に基礎的な知識を効率よく覚えるということではなく、自らが積極的に課題を探求していく姿勢をもたなけらばならない。本セミナーは、初年次セミナーⅠおよびⅡで構成されており、スタディ・スキルズを身につけ、大学での学びの質を高めることを目的とする。 初年次セミナーⅡでは、初年次セミナーⅠの学びを基礎として、個人あるいはグループでの学習活動を軸に、大学で学ぶためのスタディ・スキルズ『発表する』『討論する』を強化し、より一層、主体的かつ能動的学習を展開する。『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』の強化ならびに定着を図り、さらにプレゼンテーションに発展させる。また、グループ内での討論を通して、物事を多面的・多角的に捉えて思考する力を身につけ、それらの考えを相手に伝える力を身につける。						
授業形態	合同講義 講義・演習・発表			授業方法	Google クラスルームを資料掲載や課題提出に利用する プレゼンテーション動画作成･グループワークも行う		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	１．主体的に学ぶためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』をさらに鍛錬・強化し、『発表する』『討論する』に展開できる。（ＤＰ１－１） ２．グループ内での人的交流を通して、自己および他者を理解することができる。（ＤＰ３－１） ３．他者の考えと自分の考えを比較し、物事を多面的、多角的に捉えることができる。（ＤＰ３－１） ４．グループ学習において、自らの役割を自覚し、責任をもって協同行動ができる。（ＤＰ３－１） ５．自らの行動変容の必要性に気づき、修正へと繋げることができる。（ＤＰ４－１） ６．学習成果を相手に分かりやすく伝えることができる。（ＤＰ5-1） 大学での授業で、効果的なノート取りができるようになり、自らの意見を発表する際にも、論理的に説明ができたり、文章で表現することができる。						
理想的レベル	大学での授業はもちろん、講演会やインターンシップ先、及び将来の就職先において、人の意見を的確に聞き取り、メモを取れるスキルを身につける。併せて、自らの考えを論理的に文章にまとめ、レポートや報告書の作成ができるようになる。						

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	30%	MY CAREER NOTE への取り組み方で評価する
発表（口頭、プレゼンテーション）	40%	グループで行うプレゼンテーションの仕方や振り返り方で評価する
レポート外の提出物		

その他	30%	授業時における提出物・関心・意欲・態度で評価する

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN10202J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
グループプレゼンテーションの準備や振り返りをしたり、MY CAREER NOTE を進める。	1

授業計画	
第 1 回	初年次セミナーⅠから初年次セミナーⅡに向けて　　（木村政伸）
第 2 回	授業オリエンテーション 第 2 章：ノート・テイキング ワークシート no.2 「ハートで感じる英文法」を見ながらノート・テイキングを体験
第 3 回	研究倫理　　（研究倫理委員　林裕二）
第 4 回	第 3 章：リーディングの基本スキル ワークシート no.3（解答 30 分、解答はクラスルームに授業後に掲示）
第 5 回	第 4 章：より深いリーディングのために ワークシート no.4(2) TED Talk の要約と感想を記入
第 6 回	第 8 章：アカデミック・ライティングの基本スキル ワークシート no.7(1)(2)
第 7 回	第 9 章：効果的なアカデミック・ライティングのために ワークシート no.8(1)(2)
第 8 回	第 10 章：パソコンによるライティング・スキル ワークシート no.9（補足問題はクラスルームに掲示） プレゼンテーション動画（zoom）、評価アンケート（google フォーム）、プレゼンテーションレポート（google ドキュメント）の作り方、投稿の仕方を説明
第 9 回	チームワークの心構え グループプレゼンテーションに向けての話し合い グループ編成を行い、各グループでテーマを決定し、プレゼンテーションの準備を行う
第 10 回	プレゼンテーションを見る（外部講師を招致予定） グループプレゼンテーション準備
第 11 回	（オンデマンド） グループプレゼンテーション（1） 第 1 日目グループがプレゼンテーションを行う。
第 12 回	（オンデマンド） グループプレゼンテーション（2） 第 2 日目グループがプレゼンテーションを行う。
第 13 回	（オンデマンド）

	グループプレゼンテーション（3） 第３日目グループがプレゼンテーションを行う。
第 14 回	（オンデマンド） グループプレゼンテーション（4） 第４日目グループがプレゼンテーションを行う。
第 15 回	今までのまとめ グループプレゼンテーションの振り返りを行い、レポート課題についての講評とやり直しを行う。 ＊後期のレポート MY CAREER NOTE の範囲 第３章社会を知る 第４章行動計画を立てる 付録スタディスキルを身につけよう ４レポート・論文の書き方 ５ディスカッションの仕方 ６ディベートの仕方
テキスト	「知へのステップ」くろしお出版 「MY CAREER NOTE I ADVANCE」ベネッセ I-キャリア 前期に引き続き使用
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて授業で紹介することがある。
課題に対するフィードバックの方法	・レポート・・・MY CAREER NOTE はコメントして成績発表後から次年度新学期のはじめの方にかけて返却する ・発表・・・グループプレゼンのフィードバックはオーディエンスである学生と教員の両方がクラスルームを通して行う
学生へのメッセージ・コメント	この授業は、他の授業の効果的な受講の仕方や、就職活動の準備、社会人になってからの報告書作成などにも通じる、学び方の勉強である。単位取得のためだけでなく、自らのスキル向上を目指して取り組んで欲しい。グループプレゼンテーションでは、チームワークが大切です。詳しくは、第９回チームワークの心構えで説明しますが、「1 人はみんなのために、みんなは１人のために」の精神で臨みましょう。